



物価高騰の影響は予算に反映されているか

考慮して効果的に配分を行った

政策 TODA
えん どう ひで き
遠藤 英樹 議員



議員 名目上の予算規模は増大しているが、コロナ禍以降の急激な物価水準の上昇を加味すれば、本市としてできることが増えている訳ではなく、安易な予算の増加は許されない。一方、金額が変更されていない予算は実質的に削減されている。このような視点は令和7年度予算に反映されているか。

市長 物価高騰による実質的な住民サービスの低下や、各事業における予算が過大となることがないようにするため、部局横断的な議論を行うなど、事業の精査や効果的な予算配分に努めた。

議員 厳しい時代においても、市民と市内企業がしっかりと納税してきてくれたことが、本市の名目上の予算規模の増大を支えてきた。この事実

応えるため、公平で丁寧な予算の在り方を堅持してほしい。

戸田橋花火大会について

議員 大会予算はコロナ禍前の約6,500万円から増加し、令和7年度は約1億6千万円が計上されている。市民の命と暮らしに直結する水道料金の値上げなど、市民の負担が増えている現状を踏まえれば、花火大会において安易な予算の増加は許されない。どう考えるか。

市長 物価高騰の影響があるが、一層の経費削減を図るとともに、有料席の増加や協賛金の獲得、新たな収益確保策などにより、歳入を確保し、市からの補助金をできる限り削減する。



合理的な予算で、末永く続けていきたい花火大会



自宅用防犯カメラ設置などの補助について伺う

2分の1上限に2万円の範囲で補助

公明党
たけ うち まさ あき
竹内 正明 議員



議員 これまで見守り防犯カメラの創設や特殊詐欺対策などを訴え実現してきた。さらなる安心安全のまちづくりに全力を尽くしていく。自宅用防犯カメラ設置などの補助について伺う。

市長 「闇バイト」で集められた若者による強盗事件の報道を受け、市民の防犯意識が高まっている状況に対応し、居住する戸建て住宅の防犯設備を購入する市民を対象に、購入費用の2分の1を上限額2万円の範囲で補助する。より一層の市内の防犯力の向上を図り安全安心な市民生活の実現を目指す。

学童保育における医療的ケア児の受け入れ

議員 我々公明党は医療的ケア児を本市議会で初めて取り上げた経緯がある。保育園は入園可能と

なり皆さまに感謝する。学童保育における医療的ケア児の受け入れに関する補助制度の整備について伺う。

市長 令和4年度から保育園において受け入れ体制を整備してきた。令和7年度から民間学童保育室で医療的ケア児を受け入れる際、必要な施設改修や備品などの設置について補助を行い、体制を整えていく。



令和7年度から自宅用防犯カメラ設置等の補助がスタート

小学生の給食費無償化、令和8年度から実施を

政府の動向を注意深く確認する

日本共産党戸田市議団
ほん だ てつ
本田 哲 議員





議員 中学生の給食費無償化が4月から実施される。当市議団は、市民と共に無償化の早期実現に取り組んでおり、大いに評価するものである。さらなる子育て世帯への負担軽減として、小学生の給食費無償化を令和8年度から実施すべきではないか。

市長 学校給食費無償化は、子育て世帯への経済的負担の軽減を目的に、教育費の負担が大きい中学生を対象に、令和7年度から恒久的に実施する。小学生の給食費無償化は、現在、政府において令和8年度を念頭に実施予定とのことから、その動向を注意深く確認していく。

スポーツセンターの建て替えと環境空間の活用

JRと土地交換に向け協議中

平政会
えの もと もり あき
榎本 守明 議員



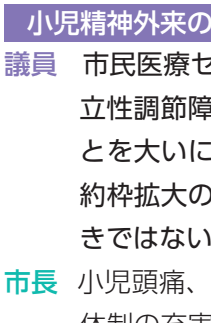


議員 スポーツセンターの建て替えについて、令和6年度に引き続き基本構想の策定をすること。その進捗状況と、特にスポーツセンター脇の環境空間の活用という視点でどのような方向性で進めているのか伺う。

市長 スポーツセンター建て替えは令和6年度から7年度までの2年間で基本構想の策定を進めており、令和6年度はニーズ調査や関係団体へのヒアリングなどを実施した。また、環境空間は、市の所有地および戸田市土地開発公社の所有地と東日本旅客鉄道株式会社が所有する環境空間との土地交換の実現に向けた協議を進めている。

小児精神外来の予約拡大を

議員



市民医療センターにおいて、小児頭痛、小児起立性調節障害の小児専門外来枠が拡大されることを大いに評価する。一方、小児神経外来の予約枠拡大の声も多く寄せられている。拡大すべきではないか。

市長 小児頭痛、小児起立性調節障害は、医師の診療体制の充実を図り、予約枠を拡大する。小児神経外来は、予約枠拡大に向け引き続き検討する。

番匠免公園の改修内容は

議員 番匠免公園の改修内容は。

市長 番匠免公園がある美女木8丁目にお住まいの方々とワークショップを3度開催した。ボール遊びができる広場などの動的ゾーンと、新たに噴水広場を整備する静的ゾーンの2つのゾーンを整備する。



小児外来拡大に取り組む市民医療センター

前谷馬場線の拡幅整備と雨水対策は

議員 戸田駅に通ずる「都市計画道路前谷馬場線」の拡幅の整備状況と今後の計画について、特に、雨水対策を含めた一体的な整備について伺う。

市長 都市計画道路前谷馬場線の拡幅整備について、令和7年3月末時点の用地取得率は約74%の見込みで、令和7年度は90%以上を目指す。雨水対策について、前谷馬場線と接続する新曽中央地区内の市が管理する道路においては、短時間の集中豪雨で道路上に雨水が溜まることが見込まれるため、現地の状況を確認し必要に応じて改善を図る。また、「電線共同溝を整備すべき道路」に指定する。



土地交換の実現に向けた協議が進められている